

7. 病院群の構成等

別表

基幹型病院の名称（所在都道府県）：石巻赤十字病院（宮城県）

基幹型病院				協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
宮城県	石巻・登米・気仙沼医療圏	石巻赤十字病院 (病院施設番号:030054)		宮城県	仙台		東北大学病院 (病院施設番号:030051)		宮城県	石巻・登米・気仙沼	削除	医療法人啓仁会 石巻ロイヤル病院 (病院施設番号:096230)		石巻赤十字病院臨床研修プログラム	14
				栃木県	両毛		足利赤十字病院 (病院施設番号:030109)		宮城県	石巻・登米・気仙沼		女川町地域医療センター (病院施設番号:3510272)			
				千葉県	印旛・山武		成田赤十字病院 (病院施設番号:030163)		宮城県	石巻・登米・気仙沼		石巻市立病院 (病院施設番号:030971)			
				沖縄県	南部		沖縄県立南部医療センター・こども医療センター (病院施設番号:030754)		宮城県	大崎・栗原		涌谷町町民医療福祉センター (病院施設番号:041111)			
				沖縄県	南部		社会医療法人仁愛会 浦添総合病院 (病院施設番号:031016)		宮城県	石巻・登米・気仙沼		登米市立豊里病院 (病院施設番号:)			
				福島県	県北	追加	福島赤十字病院 (病院施設番号:031272)		宮城県	石巻・登米・気仙沼		気仙沼市立本吉病院 (病院施設番号:096232)			
							(病院施設番号:)		宮城県	石巻・登米・気仙沼		南三陸病院 (病院施設番号:116452)			
			(病院施設番号:)					(病院施設番号:)							
			(病院施設番号:)					(病院施設番号:)							

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

- ・浦添総合病院…東北地方とは違った環境下特有の症例を学ぶことができる。また、ドクターヘリでの救命に携わることができ、離島の救急医療についても学ぶことができ、宮城県内では経験できない体験をすることができる為。
- ・沖縄県立南部医療センター・こども医療センター…東北地方とは違った環境下特有の症例を学ぶことができる。また、救急搬送されてくる患者の6割が小児の患者であり、総合病院でありながら、小児救急についても学ぶことができる為。
- ・成田赤十字病院…成田空港に近いという立地上、国籍の異なる患者が多く来院され、県内では経験できない精神科症例を経験できる為。また、十分な指導体制が整っており、赤十字病院としてのつながりもある為。
- ・足利赤十字病院…土地柄、急性期から慢性期まで幅広く精神科症例を経験できる。また、十分な指導体制が整っており、赤十字病院としてのつながりがある為。
- ・福島赤十字病院…指導体制が整っており、精神科研修を経験することができる。赤十字病院としてのつながりがある。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。